

志村信裕 SHIMURA Nobuhiro

1982年、東京都生まれ。現在、千葉県香取市を拠点に活動。武蔵野美術大学大学院映像コース修了。身近な日用品や風景を題材とした映像インスタレーションをはじめ、近年はドキュメンタリーの手法を取り入れた映像作品および映画の制作に取り組むなど、場所の歴史や個人の記憶を浮かび上がらせる作品を数多く手がける。文房具などの物がまるで生きているかのように軽やかに、また、木漏れ日や水面がゆらゆら、きらきらと動く音のない映像は、私たちに思いがけず立ち止まる時間をもたらしてくれる。普段、何気なく目にはしている物や風景も展示室で志村の視点を通して見ることで、動きの面白さや事物の美しさに改めてはっとさせられる。光の揺れ動くさまをじっと見つめているうちに、どこかで見た光景が浮かびあがってきたり、いつかの記憶が思い起こされたりして、静かに自身の内面に向かっていく。大人になるにつれて日々を忙しく過ごすなかでは、事象に驚きを持って接したり、景色を眺めているうちに自身の感情に気付いたりといった時間が少なくなってきたことを実感するかもしれない。志村の作品は多くの人にとって、子どもだった頃には意識せずとも持っていた、そういう時間と、そこで生まれていた素直な気持ちを抱い起こさせてくれる力がある。

近年のおもな展示に、「游動」（KAAT 神奈川芸術劇場、2021年）、「Afternote 山口市 映画館の歴史」（山口情報芸術センター [YCAM]、2023年）などがある。

作品リスト List of Works					
No.	タイトル Title	制作年 Date	技法・材質 Medium	サイズ (cm) Size (widthxheight, cm)	所蔵者 Collection
1	beads <i>beads</i>	2012/2023	ビデオプロジェクション、サイレント Video projection, silent	可変 Dimensions variable	作家蔵 Artist
13	pool <i>pool</i>	2009	ビデオプロジェクション、サイレント Video projection, silent	可変 Dimensions variable	作家蔵 Artist
14	Dance <i>Dance</i>	2021	カーテンにビデオプロジェクション、サイレント Video projection on curtain, silent	可変 Dimensions variable	作家蔵 Artist
15	心月 <i>ura-tsuki</i>	2026	鏡とガラスフィルムにビデオプロジェクション、サイレント Video projection on mirror and glass film, silent	可変 Dimensions variable	作家蔵 Artist

志村信裕の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

Born in Tokyo in 1982. Currently based in Katori City, Chiba Prefecture. Completed the Imaging Arts and Sciences graduate course at Musashino Art University. Shimura’s practice spans video installations that take everyday objects and ordinary landscapes as their material, and in recent years, he has also produced video works and films that draw on documentary methods—bringing to light the histories of places and the memories of individual people. In his silent videos, stationery and other small objects seem to come lightly to life, while dappled sunlight and the surface of water shimmer and sway, offering us an unexpected moment of pause. Things and scenes we usually pass over without a second look are restored, in the exhibition space, through Shimura’s gaze: the wonder of motion and the beauty of ordinary things strike us anew. As you closely watch the trembling of light, a scene glimpsed long ago may surface, or a memory may quietly return, and you begin to turn inward quietly. As we grow up and our days fill with hurry, we may notice how rare it has become to meet the world with surprise, or to discover our own feelings simply by looking at the scenery before us. For many people, Shimura’s works have the power to call back the kind of time—and the unguarded feelings born within it—that we possessed as children, without even realizing it.

Major exhibitions include “Interplay” (KAAT Kanagawa Arts Theatre, 2021) and “Afternote: Memories and Archives of Cinema in Yamaguchi City” (Yamaguchi Center for Arts and Media [YCAM], 2023).

志村信裕の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

志村信裕の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美 YOSHIDA Masami

1982年、東京都生まれ。社会福祉法人しらかばの会 たてしなホーム（長野県北佐久郡立科町）に所属。日記を書くことが幼少期からの日課だという吉田は、食事や活動を終わるとすぐ、日記に書き記す。一目見て気になるのは、改行するたびにずれていく文頭である。吉田が日記を書く様子を見ていると、筆圧が強く、前のページの裏写りを避けて書いているようにも見える。改行で空いたページ左側の余白には、裏のページに書かれた前日、翌日の日記が透けて見え、日々の連なりを感じさせる。日記を読み進めるうちに印象的なのが、食事に関する記述である。朝、昼、夕と献立表を見ながら欠かすことなく書かれるその日の献立と、おやつやコーヒーの記録が内容のほとんどを占め、吉田が食事の時間を楽しみにしていることが想像される。毎日、「今夜もおやすみなさい また明日」で終わる日記は、今日あったことを誰かに語りかけているかのようにもある。普段、所属する芸芸班の活動の時間には、読み仮名があって読みやすい、仕事の心構えについて書かれた短編エッセイ集を好んで朗読している。朗読を始めたきっかけは、芸芸班の活動で絵本を模写し、紙芝居にして読み聞かせをしたことだったという。吉田が一言一句、丁寧に日記を朗読する様子からは、日々の大切さが感じられる。

記録映像の撮影・編集は出展作家の志村信裕が、記録写真撮影は同じく出展作家の植本一子が行った。

近年のおもな展示に、「ザフメキアート展 2023 Roots of Arts」（会場：長野県立美術館 しなのギャラリー B/ホール、主催：長野県、ザフメキサポートセンター〔長野県障がい者芸術文化活動支援センター〕、2023年）がある。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

Born in Tokyo in 1982. A member of the social welfare corporation Shirakaba-no-kai, Tateshina Home (Tateshina Town, Kitasaku District, Nagano Prefecture). Yoshida, for whom keeping a diary has been a daily habit since childhood, writes in her diary as soon as a meal or activity ends. The first thing one notices is the way the start of each new line drifts a little further to the side. Watching her write, you sense the firmness of her hand, and it looks as though she is positioning each line so as to avoid the bleed-through from the reverse side. In the widening left-hand margin opened up by these line breaks, the previous day’s and next day’s entries—written on the reverse side—show through faintly, giving a sense of one day connecting to the next. As you read on, what makes a particularly strong impression is how often she writes about food. The bulk of each entry is given over to the day’s menu, recorded without fail from the meal chart for breakfast, lunch, and dinner, along with notes on snacks and coffee—making it easy to imagine how much she looks forward to mealtimes. Each day’s entry ends with the same closing words, “Good night tonight. See you tomorrow,” as if she were telling someone about her day. Outside of her diary-writing, during the activities of the Craft Group to which she belongs, she enjoys reading aloud from a collection of short essays on how to approach one’s work, chosen because the text comes with reading aids that make it easy to follow. She began reading aloud, she says, after a crafts-group project in which she copied a picture book and turned it into a *kamishibai* (picture-card storytelling) piece to read to others. The careful, word-by-word way she reads her diary aloud lets us feel how precious each day is. Documentary video was filmed and edited by fellow exhibiting artist SHIMURA Nobuhiro, and documentary photography was taken by fellow exhibiting artist UEMOTO Ichiko.

Major exhibitions include “Zawameki Art Exhibition 2023: Roots of Arts” (Nagano Prefectural Art Museum, Shinano Gallery B / Hall; organized by Nagano Prefecture and ZAWAMEKI SUPPORT CENTER, 2023).

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

記録資料リスト List of Documentary materials							
No.	タイトル Title	制作年 Date	撮影 Photo / Video	編集 Editing	制作 Production	時間 Duration	協力 Cooperation
D-1	吉田雅美：3月5日の記録 YOSHIDA Masami: March 5	2026	植本一子 UEMOTO Ichiko				社会福祉法人 しらかばの会 たてしなホーム Social welfare corporation Shirakaba-no-kai, Tateshina Home
D-2	吉田雅美：3月5日の記録 YOSHIDA Masami: March 5	2026	植本一子 UEMOTO Ichiko				
D-3	吉田雅美：3月5日の記録 YOSHIDA Masami: March 5	2026	植本一子 UEMOTO Ichiko				
D-4	吉田雅美：3月6日の記録 YOSHIDA Masami: March 6	2026	植本一子 UEMOTO Ichiko				
D-5	吉田雅美：3月6日の記録 YOSHIDA Masami: March 6	2026	植本一子 UEMOTO Ichiko				
D-6	吉田雅美：5月18日の記録 YOSHIDA Masami: May 18	2026	志村信裕 SHIMURA Nobuhiro	志村信裕 SHIMURA Nobuhiro	東京都渋谷 公園通りギャラリー Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery	7分 13秒 7min. 13sec.	

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

作品リスト List of Works					
No.	タイトル Title	制作年 Date	技法・材質 Medium	サイズ (cm) Size (widthxheight, cm)	所蔵者 Collection
16	無題 <i>Untitled</i>	2025	ノートブックにボールペン Ballpoint pen on notebook	25.2×17.9	
17	無題 <i>Untitled</i>	2025	ノートブックにボールペン Ballpoint pen on notebook	25.2×17.9	
18	無題 <i>Untitled</i>	2025	ノートブックにボールペン Ballpoint pen on notebook	25.2×17.9	
19	無題 <i>Untitled</i>	2025-2026	ノートブックにボールペン Ballpoint pen on notebook	25.2×17.9	
20	無題 <i>Untitled</i>	2026	ノートブックにボールペン Ballpoint pen on notebook	25.2×17.9	
21	無題 <i>Untitled</i>	2026	ノートブックにボールペン Ballpoint pen on notebook	25.2×17.9	
22	無題 <i>Untitled</i>	2021	キャンバスボードに鉛筆、インクペン Pencil and Ink pen on canvas board	22.6×15.7	

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「beads」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「pool」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「Dance」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「心月」の展示風景。2023年3月5日撮影。

吉田雅美の作品「